

メディカルダイエットのご案内 (GLP-1・リベルサス錠)

リベルサスってどんなお薬？ダイエット効果もあるの？

2020年11月18日に薬価収載された薬の一つで、新しい糖尿病治療薬です。

リベルサスは、ダイエット効果もあるとされる **GLP-1 受容体作動薬**という種類の中で初めて**経口薬**となった薬です。

そんな画期的なリベルサスという薬について詳しく解説していきます。

リベルサスはサクセンダやビクトーザ、オゼンピックなどと同じ **GLP-1 受容体作動薬**という薬で、**血糖値を下げるインスリンというホルモンの分泌を血糖値に応じて促進したり、胃腸の動きを緩徐に調整したり、食欲を抑制したりするお薬**です。これらの効果で血糖値を下げるため糖尿病治療薬として用いられています。

GLP-1 というもともと体内にあるホルモン同様の作用を起こすことで、これらの効果を引き起こします。

この胃腸の動きを調整して満腹感が早くくことや、食欲を抑制する効果があることから **GLP-1 受容体作動薬**は、**ダイエットに効果がある**とされています。今回のリベルサスにも、その可能性はあると考えられます。

リベルサスは「セマグルチド」を作用成分として配合しています。

一日一回経口投与、つまり口から飲むだけでいいという、他の三つの薬とは一線を画す特徴を持った薬です。



服用方法は？

まず、リベルサスは胃で吸収される薬なので、**食事・飲水をする前に飲みましょう**。

そして飲んだ後も**最低30分は食事を取らず、飲水せずに吸収するのを待ちましょう**。

水をどうしても飲みたくなった場合も、**できるだけ量を減らした方が**良いです。

また、服用し始めは胃腸障害が起きやすいので、**比較的少ない量から始めます**。1日1回**3mg**を4週間飲み続け、そのあとは**7mg**に増やします。

ただし、3mgで効果が十分に感じられている場合はそのままにすることもあります。

どんな副作用がある？

先ほど胃腸障害が出る可能性があると言いましたが、どのような症状なのでしょう。

胃腸障害は、**嘔吐、吐き気、胸焼け、下痢、ガスが増える**などです。

これらの症状は、**内服を継続すると軽くなっていくと**されています。これらの症状の出現を予防しながら内服を継続するために量を徐々に増や**す服用方法をおこないます**。

また、リベルサスは血糖を下げる薬なので**低血糖になる恐れ**もあります。しかし、こちらも頻度は高くありません。リベルサスをはじめとする **GLP-1 受容体作動薬**は血糖値の上昇に応じて血糖値を下げるという作用のため、血糖値を下げすぎることが起きにくいからです。

どこで手に入れられるの？病院処方か安心？

リベルサスをはじめとする **GLP-1 受容体作動薬**は医療機関で処方され、適正使用が必要な薬です。

一部インターネットを通じて個人輸入することも不可能ではありませんが、きちんとした医療機関を通して入手するようにしてください。

リベルサス錠 3mg 30錠(30日分) 診察料込み 18,000円

リベルサス錠 7mg 30錠(30日分) 診察料込み 28,000円



すがも北口内科クリニック